

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.51
令和3年3月24日(水)
文責：校長 大槻浩二

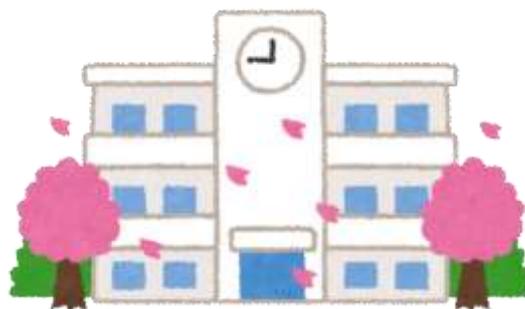
3学期修了式

3月24日(木)、修了式を迎えました。校長室にてリモートで修了式を行い、各学級の代表者に「修了証」を手渡しました。1年間、子どもたちはそれぞれ大きな成長を見せました。担任の通知表の所見には、そのことが記されていますので、一緒にご覧いただきたいと思えます。

新型コロナウイルス感染をどうやったら防ぐことができるのだろうか。どうやったら、子どもたちの楽しみな活動を安全にできるのだろうか。そんなことを、ずっとずっと考える毎日でした。しかし、先生方が知恵を出し合い、子どもたちがしっかりマスクをして、しっかり手洗いをし、しっかり健康観察をしてくれました。給食の時間も、おしゃべりをがまんし、前を向いて食べるなど、みんなてがんばりました。

その結果、本校からは感染者も出ず、修学旅行、運動会、各学級の学習発表会、マラソン大会など、これまでの活動を新しい形に変えて、見事に再開できました。きっと、来年度もしばらくは、感染予防対策は続けていかななくてはなりません。しかし、人間には知恵があります。子どもたちが、そのことを証明してくれました。

保護者、地域の皆様には、1年間学校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



五年生の成長と六年生に向けての抱負

五年 副島 充結

私はこの一年間で特に三つのことについてなりに成長できたのではないかと思います。

一つ目は、五年一組のモットーである「考えて行動する」ということです。私は、前は考えるよりも先に行動してしまいました。だから、判断を間違ったり、自分勝手な行動をしたりすることが多くなっていました。そこで私は行動するよりも先に「考える」ということを心がけました。すると、すぐに行動してしまうよりも考えることによつていろいろな選択肢が見えてくることに気づきました。考えることで一旦落ち着いてモノを考え、実行に移すことができるということがだんだん分かってきました。だから、判断を間違ったり自分勝手な行動をすることが減り、かわりにみんなのことも考えることができるようになってきたと思います。

二つ目は、思いやりの気持ちを持つことができるようになったことです。前は、あまり人の気持ちを考えずにずけずけと発言したり、行動したりしていました。でも、自分も友達に言われて嫌なことがあります。また、先生から「言葉には魂がある」と言われたことを思い出しました。私が気軽に言った言葉でも、人の心を傷つけてしまうこともある。人を勇気づけることもあるということに気づきました。だから、言葉の扱い方や相手の気持ちを思いやることを心がけました。

三つ目は、四小スタンダードへの取組です。私は初め四小スタンダードができてからも、なかなか

か守っていかうという意識が持てませんでした。しかし、もうすぐ六年生になるし、これからは、ちゃんと取り組んでみよう、気持ち切り替えることにしました。四小の中でみんながお手本にする六年生になるんだと思うと気持ちが引き締まり、自然とあいさつや正しい姿勢、黙って掃除などができるようになり、改めて四小スタンダードの大切さがわかってきました。

六年生になってからも ①一度考えて行動する ②思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考える ③四小スタンダードを進んで取り組むなど、自分の目標を一つ一つきちんと実行していく、みんなが自然とお手本にしたくなるようなカッコいい六年生になりたいです。

五年生の成長と六年生に向けての抱負

五年 高田 琴音

私は、この一年間で特に三つのことについて成長できたと思います。

一つ目は、ノートを上手にまとめられるようになったことです。書く時に意識したことは、字の丁寧さです。今までは、字を雑に書いたりしていたけれど、三学期は、ノートの字をきれいに書くことを意識して書けるようになりました。字をきれいに書くことで、ノートが見やすくなったので、これからも続けていきたいです。また、黒板に書かれた文字だけではなく、自分でひと工夫することも意識して書きました。今までは、黒板に書かれたことだけを書いていただけ、学習が難

かしくなってきたので、算数の授業などでは、どのような計算をして答えが出たかななどを付け加えて書くことにより復習するときに、とても分かりやすくなり、学習をより理解することができるようになりました。

二つ目は、苦手な教科にあきらめずに取り組めたことです。今までは、理科など分からないところがあると「もういいや。」と、あきらめていたけれど、三学期はあきらめずに取り組むことができました。分からないところは、友だちに教えてもらったり、教科書を見て最後までできました。

三つ目は、テストで百点取れるようになったことです。今までは、見直しが足りず、ミスが多くて百点がなかなか取れないことが続いてしまっただけ、三学期は、まとめのテストが多くて、復習もいっぱいしたり、テストの見直しも何回もできて、百点をたくさん取ることができました。

そして、いよいよ四月からは最高学年の六年生となります。私は、自分のことは自分でやる、クラス下級生や友達のことを手助けしてあげるということをがんばりたいです。最高学年という自覚を持ち、素早く動ける六年生になれるように、これからもがんばっていきたいです。

※ 修了式で発表してくれた

五年生二人の作文です。

自分の成長をしっかりと振り返りができていますね。



お世話になりました！（教職員人事異動）

転出職員			転入職員		
職名	氏名	年数	職名	氏名	
教頭	雪野 正三	7年	教頭	園田 栄作	
教諭	濱崎 久子	4年	教諭	松本美由紀	
教諭	馬場 直	2年	教諭	宮本季代子	
教諭	鬼塚 和子	4年	教諭	安藤恒治朗	
教諭	中島 伸一	3年	教諭	本多 雄也	
教諭	前田 浩一	2年	教諭	渡邊 由美	
講師	永田まゆみ	1年	教諭	中村 眞一	